

### 3 消防力等

※ 次の各表（3-1～3-4）中の数値は、「2022年度石油コンビナート等防災体制の実態調査（消防庁特殊災害室）」に基づく数値である。

#### 3-1 関係市消防機関における消防力等

(2022年4月1日現在)

区分	消防吏員	大型化学消防車	大型高所放水車	泡原液搬送車	大型化学高所放水車	甲種普通化学消防車	普通消防車	乙種普通化学消防車	可搬式放水銃	泡放水砲	耐熱服	空気又は酸素呼吸器	オイルフェンス	油回収装置	消防艇	泡消火薬剤（フッ素たん白）	泡消火薬剤（合成界面活性剤）	泡消火薬剤（水成膜）	泡消火薬剤（水溶性液体用）
	人	台	台	台	台	台	台	台	基	基	着	個	m	台	隻	kl	kl	kl	kl
横浜市消防局	3,646	1	1	3	1	0	106	16	18	39	62	1,144	400	0	2	27	12	55	12
川崎市消防局	1,465	2	1	1	1	0	41	5	22	7	0	473	1,980	0	2	118.7	4.4	16.3	0
合計	5,111	3	2	4	2	0	147	21	40	46	62	1,617	2,380	0	4	145.7	16.4	71.3	12.0

注：泡消火薬剤は3%換算値

#### 3-2 特定事業所における消防力等

(2022年4月1日現在)

区分	防災要員（1直）	大型化学消防車	大型高所放水車	泡原液搬送車	大型化学高所放水車	甲種普通化学消防車	小型消防車	普通高所放水車	乙種普通化学消防車	普通泡放水砲	可搬式放水銃	可搬式泡放水砲（三千型）	可搬式泡放水砲（二千型）	耐熱服	空気又は酸素呼吸器	オイルフェンス	オイルフェンス展開船	油回収船	泡消火薬剤（たん白）	泡消火薬剤（フッ素たん白）	泡消火薬剤（合成界面活性剤）	泡消火薬剤（水成膜）	泡消火薬剤（水溶性液体）	
	人	台	台	台	台	台	台	台	台	基	基	基	基	着	個	m	隻	隻	kl	kl	kl	kl	kl	
京浜臨海地区	232	3	0	1	2	8	0	0	0	2	4	168	14	1	106	323	25,250	1	0	322.8	50.0	43.3	19.1	9.8
川崎市	185	2	0	1	2	8	0	0	0	2	4	142	14	1	94	273	19,624	1	0	249.3	50.0	32.9	18.5	9.8
横浜市	47	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	0	12	50	5,626	0	0	73.5	0	10.4	0.6	0
根岸臨海地区	73	1	0	3	3	0	2	3	1	0	1	27	7	0	22	111	4,180	1	1	31.4	0	11.1	36.4	3.0
合計	305	4	0	4	5	8	2	3	1	2	5	195	21	1	128	434	29,430	2	1	354.2	50.0	54.4	55.5	12.8

注：泡消火薬剤は3%換算値

### 3-3 共同防災組織における消防力等

(2022年4月1日現在)

区 分	防 災 要 員 (1 直 )	大 型 化 学 消 防 車	大 型 高 所 放 水 車	泡 原 液 搬 送 車	大 型 化 学 高 所 放 水 車	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	普 通 消 防 車	小 型 消 防 車	普 通 高 所 放 水 車	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	普 通 泡 放 水 砲	可 搬 式 泡 放 水 銃	可 搬 式 泡 放 水 砲 (三 千 型 )	可 搬 式 泡 放 水 砲 (二 千 型 )	耐 熱 服	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	オ イ ル フ ェ ン ス	オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	油 回 収 船	泡 消 火 薬 剤 (た ん 白 )	泡 消 火 薬 剤 (フ ッ 素 た ん 白 )	泡 消 火 薬 剤 (合 成 界 面 活 性 剤 )	泡 消 火 薬 剤 (水 成 膜 )	泡 消 火 薬 剤 (水 溶 性 液 体 )	
																									人
浮島 共同防災協議会 (昭和52年7月13日)	18	3	1	2	1	0	0	0	0	0	0	4	4	0	4	4	0	0	0	24.0				14.1	0
川崎市千鳥地区 防災協議会 (昭和52年10月24日)	5	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0		12				0
川崎海上 共同防災協議会 (平成12年4月1日)	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,080	1	0						0
扇島地区 共同防災協議会 (昭和52年7月13日)	6	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0					12	0
安善町 共同防災組織 (昭和52年7月13日)	12	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2	820	1	0		11.2				0
榑K S P大黒神奈川 共同防災センター (昭和52年8月20日)	11	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	810	1	0					11.2	0
合 計	58	3	1	6	5	0	0	0	0	0	0	6	7	1	9	9	2,710	3	0	24.0	23.0	0	37.4	0	

注：泡消火薬剤は3%換算値

### 3-4 広域共同防災組織における消防力等

(2022年4月1日現在)

区 分	防 災 要 員 (1 直 )	大 容 量 泡 放 水 砲					送 水 ポ ン プ	混 合 装 置	ホ ス	耐 熱 服	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	大 容 量 泡 放 水 砲 用 泡 消 火 薬 剤 (水 成 膜 (1 % ))
		1 万 以 上 2 万 未 満	2 万 以 上 3 万 未 満	3 万 以 上 4 万 未 満	4 万 以 上 5 万 未 満	5 万 以 上						
神奈川・静岡地区 広域共同防災協議会 構成事業所数6 (うち静岡県1)	78	0	2	0	0	0	2	2	5,740	4	4	66

### 3-5 石油コンビナート等特別防災区域における消防力等

(2022年4月1日現在)

機 関 名	防 災 要 員	大型化学 消 防 車	大型高所 放 水 車	泡 原 液 搬 送 車	大型化学 高所放水車	そ の 他 車 両	普 通 泡 放 水 砲	可 搬 式 放 水 銃
	人	台	台	台	台	台	基	基
京浜臨海地区	290	6	1	7	7	10	4	174
※共同防災組織 (6組織)	58	3	1	6	5	0	0	6
特定事業所 (69事業所)	232	3	0	1	2	10	4	168
根岸臨海地区 特定事業所(8事業所)	73	1	0	3	3	6	1	27
特定事業所(77事業所)	305	4	0	4	5	16	5	195
合 計	363	7	1	10	10	16	5	201

※広域共同防災組織を除く

### 3-6 防災関係機関における消防力等

#### 1 第三管区海上保安本部

(2022年4月1日現在)

区分	船艇				消火薬剤	オイルフェンス	油吸着材	油処理剤
	消防船	油回収船	オイルフェンス展開船	巡視船(艇)				
横浜海上保安部	1	-	-	11	31.3	540	598	8.4
川崎海上保安署	-	-	-	2	0.2	100	54	1.33
合計	1	0	0	13	31.5	640	652	9.73

※横浜海上保安部で油回収装置 4基を保有

#### 2 関係市港湾局(部)

(2022年4月1日現在)

区分	船艇		オイルフェンス	油吸着材	油処理剤
	消防船	巡視艇			
横浜市港湾局	-	4	3,700	1,130	3.5
川崎市港湾局	-	3	870	30	0
合計	-	7	4,570	1,160	3.5

#### 3 海上自衛隊

(2022年4月1日現在)

区分	船種		オイルフェンス	油吸着剤	油処理剤
	えい船	交通船			
横須賀地方隊	9	6	3,940	7,850	1